

平成26年度

美唄市仲間づくり

「子ども会議」

実施しました！



平成26年12月26日、児童生徒30名・教員等29名の参加のもと、【美唄市仲間づくり『子ども会議』】を実施しました。

誰もが安心して過ごすことのできる学級づくりを目指し、仲間づくりのためのヒントを「ピア・サポート」という活動を通して学び合いました。「いじめ根絶！」のために、一人一人の力を合わせることの大切さを実感できた会議だったと思います。

また、美唄市が進める【心と心をつなぐ教育】について、具体的に考える良い機会にもなりました。

詳しくは、この後に掲載していますのでご覧ください。

【活動の流れ】

1 「どさん子★子ども全道サミット並びに空知地区会議」の報告

■峰延小学校・美唄中学校

※全道レベルでの取組状況や課題、成果などについて、分かりやすく発表してくれました。

※発表の態度だけではなく、模造紙にまとめるなど、素晴らしい報告内容でした。

2 ピア・サポート体験活動

■「サイン集め」

- ・教室を自由に歩き回って、相手を見つけて「よろしくお願いします」とあいさつ
- ・ジャンケンに勝った人は、負けた人にサインをしてもらう
- ・同じ相手と2回勝負することはできない
- ・5人にサインをもらった人は大きな声で「終わった」と言う

※今回は、同じ学校どうしてジャンケンしないという条件を付加しました。



小・中別で結果順に並び、班編成へとつなげる【8班編成】

アイスブレイク

緊張がほぐれて、この後の集団活動へとつながりました。

■学習する課題

ピア・サポートプログラム

今あなたは見たいテレビ番組があって、急いで学校から帰宅している途中です。
その途中に、激しい雨が降ってきました。
あなたは傘を持っていたので、傘をさして家へと急ぎました。
すると、傘がなくて雨宿りをしている友達を見かけました。
友達は非常に困った顔をしている。友達を送ってあげたい。
しかし、友達の家は方向がちょっと違うので、送ってあげるとテレビには間に合わない…。
どうしたらいいでしょうか。

＊「学級活動ワークシート」

- ・解決方法を書こう（どんな方法でもOK！たくさん書けると素晴らしい！）
- ・予想される結果を考えよう

解決方法	自分		相手	
	よい結果	よくない結果	よい結果	よくない結果
① 見て見ぬふりをする 	・テレビが見られる ・ぬれない ・家族に心配をかける ない	・後悔する ・罪悪感 ・友達が心配 ・嫌われるかも	・誰にも迷惑をかける ない ・借りがでない	・雨にぬれる ・さみしい ・風邪をひくかも

＊活動の結果

班	解決方法	理 由
1	自分の家までついてきてもらってから、友だちに傘を貸す。	◎テレビが見られて、二人ともぬれない。どちらも気をつかわなくていい。 【自分】○テレビが見られる ○ぬれない ○友だちに気をつかわなくていい ▲友だちの帰りが遅くなる 【相手】○ぬれない ○あまり気をつかわなくていい ▲家まで遠くなる
2	家族に、見たいテレビを録画してもらうように言って、友だちを家まで送ってあげる。	◎友だちも自分もぬれないし、テレビも見られるから。あと、一緒に帰ることができる。
3	傘を貸す	◎テレビが見れる。早く帰れる。自分はぬれてしまうが相手はぬれない。
4	自分の家まで友だちと一緒にいき、傘を貸してあげる。	◎自分もテレビを見られて、相手もぬれずに家に帰れるから。
5	友だちに傘を貸してあげて急いで帰る。	◎友だちをもっと仲良くなれるし、テレビが途中からでも見れるから、自分にも友だちにもいいことになる。
6	傘だけ貸して、走って帰る。	◎テレビが見られて、早く帰れて、友だちがぬれずに住むから。
7	友だちに「待ってて」と言って急いで家に帰り、番組を予約して、親に友だちを送ることを言うてから、傘を2本持ち、走って友だちの所へ行き、送る。	◎自分がテレビを見ることができ、ぬれないし、家族に心配をかけることもなく、相手もぬれず、風邪をひかないので、相手にとっても自分にとってもよい結果だから。
8	電話で親に連絡し、一緒に帰る。	◎連絡することで、テレビの録画や親に心配かけずにすむ。友好を深めることができる。

※中学生のリードが素晴らしく、小学生も意見を活発に出していました。

※小学生の考えに中学生が共感したり、中学生の発言に小学生が刺激を受けたりと、良好な関係が保たれていました。

※時間になっても課題解決に積極的に取り組む姿勢が見られました。

■ 感 想

グループ討論が活性化したためか、色々な思いや感想を交流することができました。

シェアリング

＜ 小学校 ＞

- 1 色々勉強になりました。おもしろかったです。色々な人と仲よくなりコミュニケーションが取れました。2回目の席は女の人だけだったけど、だんだん緊張がとけました。ぼくが困った時、先生方が分からないことを教えてくれました。みんなで色々なことを教え合ってコミュニケーションが取れました。
- 2 グループの中で、しっかり発表できてよかったです。同じグループの人意見とちがうグループの人の意見などを聞いてよかったです。
- 3 周りの人のことを考えながら行動に出ることをする必要があることが分かったり、周りの人と交流することが必要なことが分かりました。

- 4 今日の活動で、両者 winwin の関係について学んだとき、「そういう方法もあるのか」と思いました。片方が勝ち、片方が負けるのではなく、あいこになるという方法を考えるという話が、特に心に残りました。ぼくたちの学級の児童会でも、ここでの経験を生かして、みんなが平等に、いじめのない学校を目指してがんばります。
- 5 こういう活動をしていくと、人間関係がこわれず、いじめもなくなって人間同士が仲よくなると思いました。
- 6 どっちにもよい方法を考えるのが難しかったです。ウィンウィンの関係の意味が分かった気がします。
- 7 自分は勝負だと勝つことを意識していますが、今日のことから勝ったり負けたりではなく、両方勝てばいいということが分かりました。
- 8 学校や学年など関係なく、ひとつのことについて話し合うということは、あまりしたことがなかったので、とてもよい勉強になりました。それぞれ考え方や意見が違ったのに、最終的にはひとつの意見としてまとまって、そう長くない時間でもちゃんとした交流ができるんだなぁと思いました。
- 9 最初は緊張していたけれど、中学生がリードして進めてくれて、とてもやりやすかったし、課題についての話し合いは皆の意見がすばやくまとまって、楽しく課題に取り組むことができました。今日は相手とのコミュニケーションについて考える、とてもよい機会になりました。
- 10 今日は色々な学校の色々な人たちと、交流を深めることができましたと思います。特に「サイン集め」がとても楽しかったです。
- 11 今日の活動のおかげで、相手を思いやることについてとても勉強になりました。それに初めて会った人とも仲よくなれたので、とてもよかったです。もし、自分もこのような状況になっても安心して対処できるようになったので、もし友だちが困っていたら助けたいと思います。
- 12 初めてこの会議に出られ、他の人と同じ考えや違う考えがたくさんあり、色々な考えを学ぶことができました。
- 13 初めて会う人とも、ジャンケンや意見の交流ができて楽しかったです。けど、少し緊張しました。winwin という言葉の意味も理解できてよかったです。来年もぜひ参加したいと思いました。
- 14 解決方法がたくさんあり、両者がよい結果もたくさんありました。他のグループの答えが、自分では思いつかない答えがあって、それを知ることができてよかったです。
- 15 今日の授業は、とてもよい勉強になりました。理由は、友だち関係の問題の解決方法をみんなで協力して考えたり、みんなでジャンケンをして交流したりするのが、よい経験になったからです。
- 16 相手の気持ちをよく分かって、自分も相手もよい方法をこれからの生活で試したいです。みんなと交流できて勉強にもなったし、楽しかったです。
- 17 自分だけではわからない意見や感想を他の人などが発表して、「こんな意見や、こんな感想があるのか」と、色々な人の意見や感想を聞いたりできたので、こういう色々なことをみんなで話し合ったりするのは、とてもいい機会だなと思いました。

《 中学校 》

- 18 あまり交流することのない人たちと協力して、ひとつのテーマにそって考えていくと、いつも一緒にいる人だと考えが少し似ていることが多いので、自分が考えないようなことが、たくさん聞けてよかったです。これからは色々な角度から考えられるようにしていきたいです。みんなで話し合っていくと、だんだん距離が縮まってきて、友だち作りにもなるので、とてもよいと思いました。でも、たくさんのよい意見をまとめるのは大変だったと思います。
- 19 色々な人と交流することで、個性豊かな交流をすることができてよかったです。また、どちらも勝つ winwin を学ぶことができてよかったです。ぜひ、色々なところで活用していきたいと思いました。今回は2度目の参加でしたが、前回とやり方も違い、とても充実した時間を過ごすことができました。高校生になってもやってみたいです。ありがとうございました。
- 20 今回のこの市内の会議に参加して、「どさん子★全道子どもサミット」と同様、お互いに助け合うことが大切になっているということが、改めて実感させられました。だから、今後、自分が行動する上で、周りをよく見てちょっとでも困ってそうな人がいれば助けてあげたいと思います。その、最も当たり前のことを忘れずにしていかなければ、いけないんだと思いました。
- 21 知らなかった人どうしても、意見を交えることで仲よくなることができたと思うのでよかったです。人と意見交流をすることで、お互いに違う意見などを知ることができるので、学校でも生かしていきたいです。
- 22 普段はあまり考えないことを考えられてよかったです。意見の交流ができてよかったです。
- 23 最初はとても緊張したけど、途中からは少し意見を言えたと思います。周りの人の私とは違う意見を聞けて、よい経験となりました。自分と違う意見を聞くことができると、この後の学校生活などでの考え方が、いつもより広がるのではないかと思います。日常の生活でも、他の人の意見をしっかり聞いていこうと思います。
- 24 今日はとても面白く、楽しい交流でした。両社にとって最もよい方法を考えるのが難しく、なかなか思い浮かばなかったです。それは、普段こういうことを考えないからだと思いました。これからは、こういうことを考えて生活しようと思いました。
- 25 「絶対、こいつ発言しないな」と思った人が、めっちゃしゃべる人だったり、「話しづらそうだな」と思った人が普通にしゃべりやすい人だったりというのがあって、人は見かけによらないなと思いました。両者にとってよい方法っていうのをここまで深く考えたことがなかったので、よい経験になりました。
- 26 普段はあまり他校と交流することは少なく、今回、色々な意見や会ってみなければ分からないことを学べて、よい機会になりました。

27 今日の課題について考えてみて、相手のこと、自分のこと、どちらも考えてみたけれど、これは相手が自分のことを同じように考えてくれる人で、仲がよい人じゃないと、自分は考えられないんじゃないかと思いました。その人によって、方法を変えてしまうんじゃないかと思います。私は、みんなに同じように接することができる人になりたいなと思いました。そして、そんなことを思ってくれる人が他にももっといたら、いい学校になるかもしれないとも思いました。

28 自分だけがよければそれでいいなど、そういうのはいけないこと。自分も相手も心が温くなるような行動をしようと思います。「相手が幸せなら、自分も幸せ。」

29 私は、知らない人と話すのが少し苦手だったけれど、今日の「子ども会議」で、苦手じゃなくなったと感じました。初めて会ったけれど、みんなと一生懸命、課題について話し合うことができ、グループで一番よい考えを出せたと思います。始まる前は、今日が不安でしかたなかったけれど、終わる間際の今となっては、とてもいい会議に参加できたと思っています。これからの生徒会で、今日学んだこと、例えば「自分にとっても相手にとってもいいこと」を生かして活動していきたいと考えています。

30 最初の「サイン集め」は緊張したけど、グループごとの話し合いでは、自分の意見をしっかり言えて、グループの人たちの意見をしっかり聞けてよかったです。グループごとの発表でも、色々な班の考えや発表を聞いて面白かったです。相手と自分が、どちらともよいようになるように、日常に生かしたいです。

